

# 令和5年度ドライバーに対する 運転行動・意識調査(抜粋)

令和5年10月26日  
生活文化スポーツ局 都民安全推進部



# 調査の概要

## 1 目的

都内の渋滞を更に緩和していくためには、ドライバーの運転行動・意識を把握した上で、渋滞緩和に向けた行動変容を促すことを目的とした普及啓発を実施していくことが重要である。より効果的な啓発活動に向けた基礎資料を得るため、ドライバーの運転行動・意識調査を実施。

## 2 調査の種類

### (1) 一般ドライバーに対するWEBアンケート調査（回答：2097件）

東京都民を対象に、自動車利用の有無に関するスクリーニング調査を実施の上、東京都内で自動車を利用する人を対象に、運転行動・意識を調査

### (2) 業務ドライバーに対するWEBアンケート調査（回答：323件）

東京都民を対象に、業務に係る自動車利用の有無に関するスクリーニング調査を実施の上、東京都内で自動車を業務に利用する人を対象に、運転行動・意識を調査

※ 業務ドライバーとは、業務により自動車を運転するもののうち、宅配、配送、運搬などの物の輸送、バス、タクシー、ハイヤーなどの人の輸送を行うなど、自動車の運転そのものを業務としているドライバーとした

## 3 調査方法

Webアンケートのモニターの東京都民を対象にインターネット調査

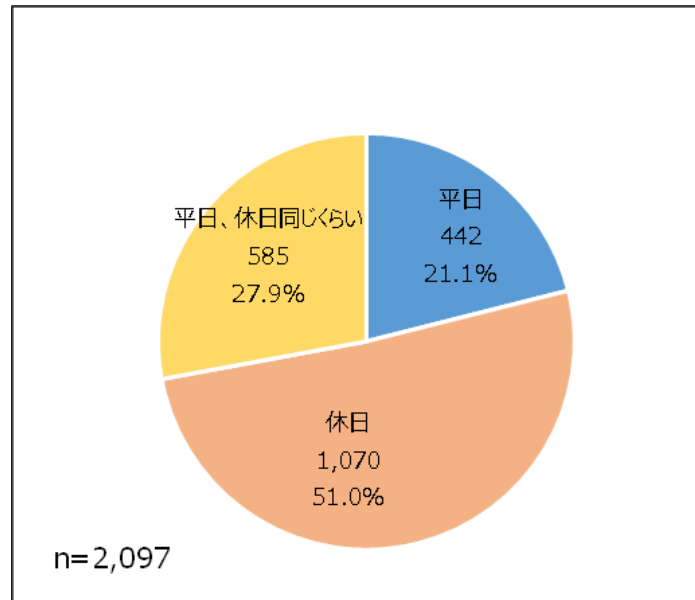
## 4 調査期間

令和5年6月22日（木）～令和5年6月29日（木）

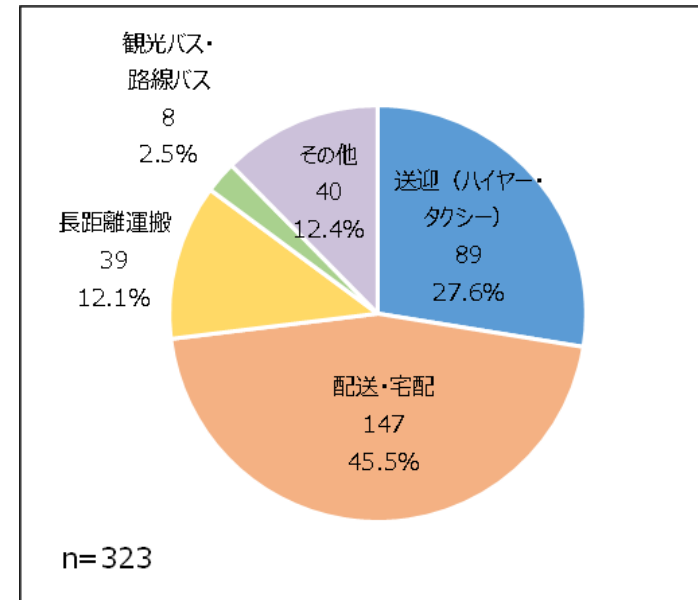
# 調査の概要

## 5 回答者の特徴

一般ドライバー回答者のうち、  
約50%が運転が休日が多いと回答



業務ドライバー回答者のうち、  
約45%が配送・宅配のドライバー



## 6 主な設問

- ・ 運転の目的・頻度
- ・ 新型コロナウイルス流行前後の渋滞状況
- ・ 渋滞情報の確認、渋滞時の運転行動
- ・ 渋滞の原因、渋滞緩和に必要なだと思うこと
- ・ 渋滞緩和に資する運転方法の認知
- ・ 運転時に心がけているエコドライブ

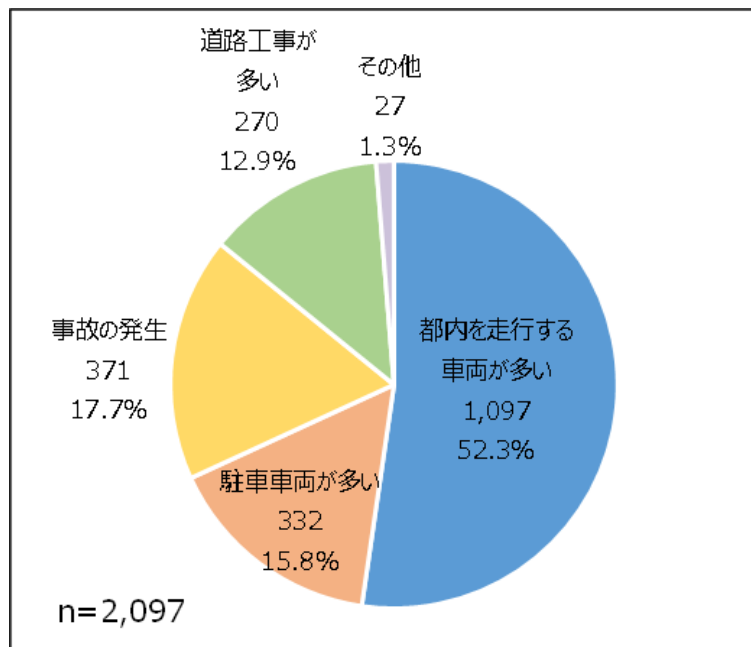
- ・ 業務で運転する道路の割合
- ・ 渋滞緩和の広報手段として記憶に残るもの
- ・ 渋滞時のヒヤリ・ハット体験 など

# 調査結果（抜粋）

## 問 都内の渋滞の主な原因は何だと思うか

### 一般ドライバー

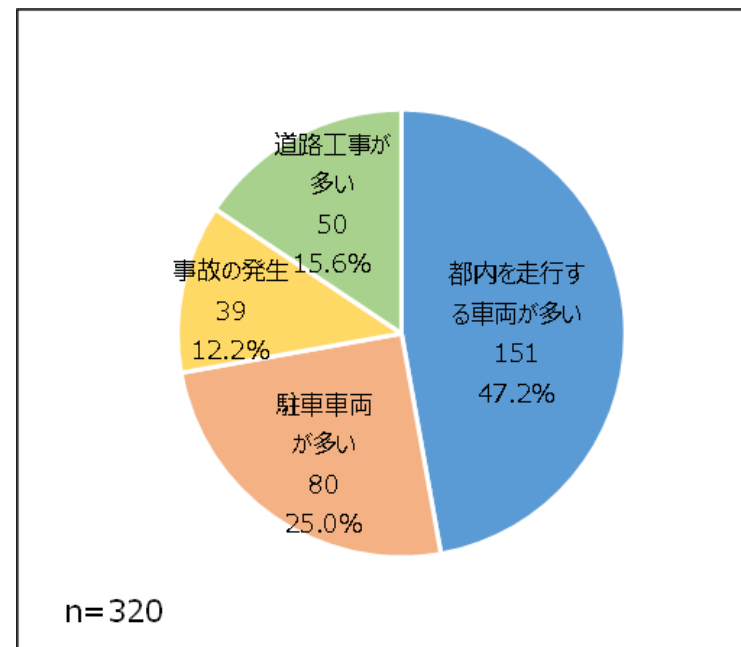
「都内を走行する車両が多い」との回答が約52%



その他	件数
運転技能の不足、サンデードライバーが多い	4
信号間隔の問題、信号が多い	3
車道の問題（道路幅が狭い、右折位置が悪い）	3
交通ルール違反、運転マナー違反	2
駐車違反	1
自転車や歩行者の交通違反	1

### 業務ドライバー

「都内を走行する車両が多い」との回答が約47%



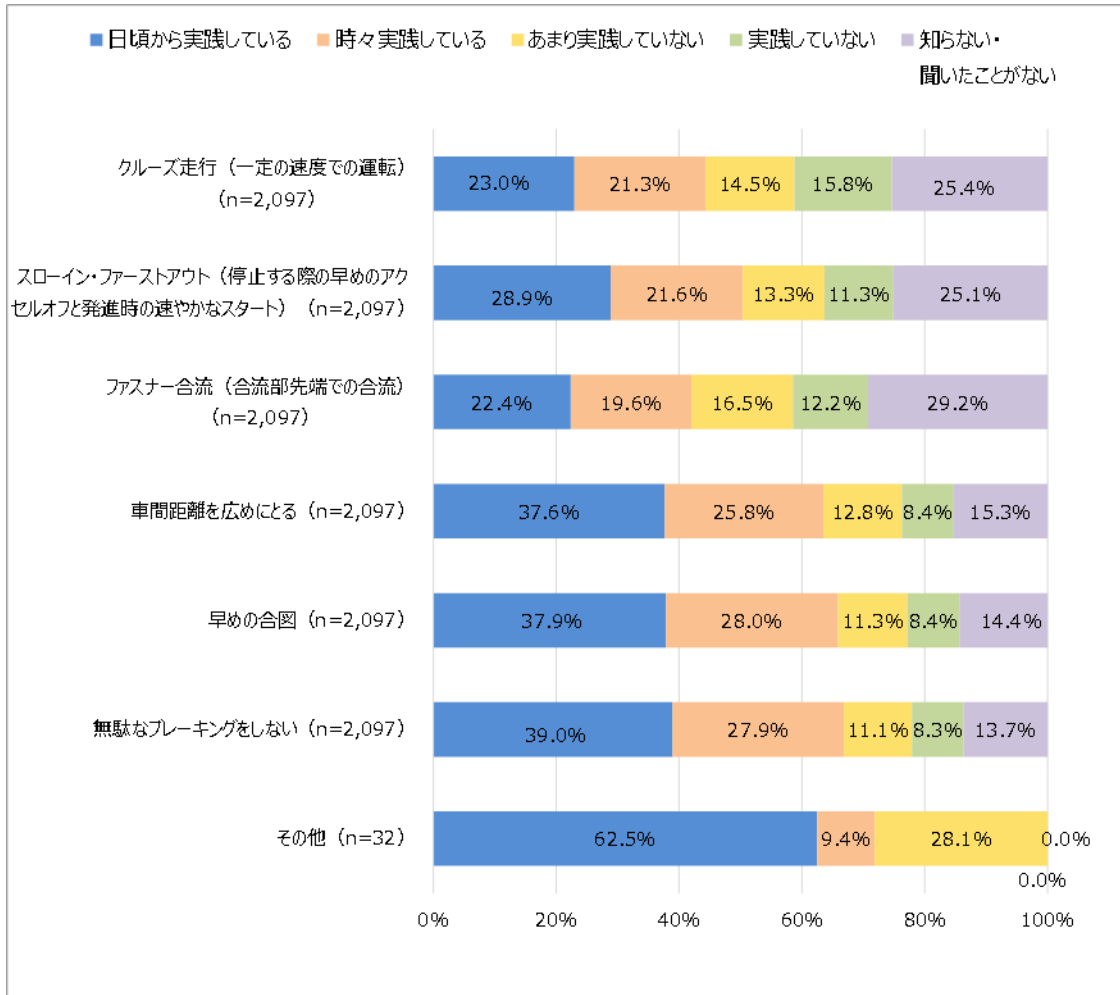
業務ドライバーその他意見なし

# 調査結果（抜粋）

## 問 渋滞緩和に資すると言われてしている運転方法や行動を実践しているか

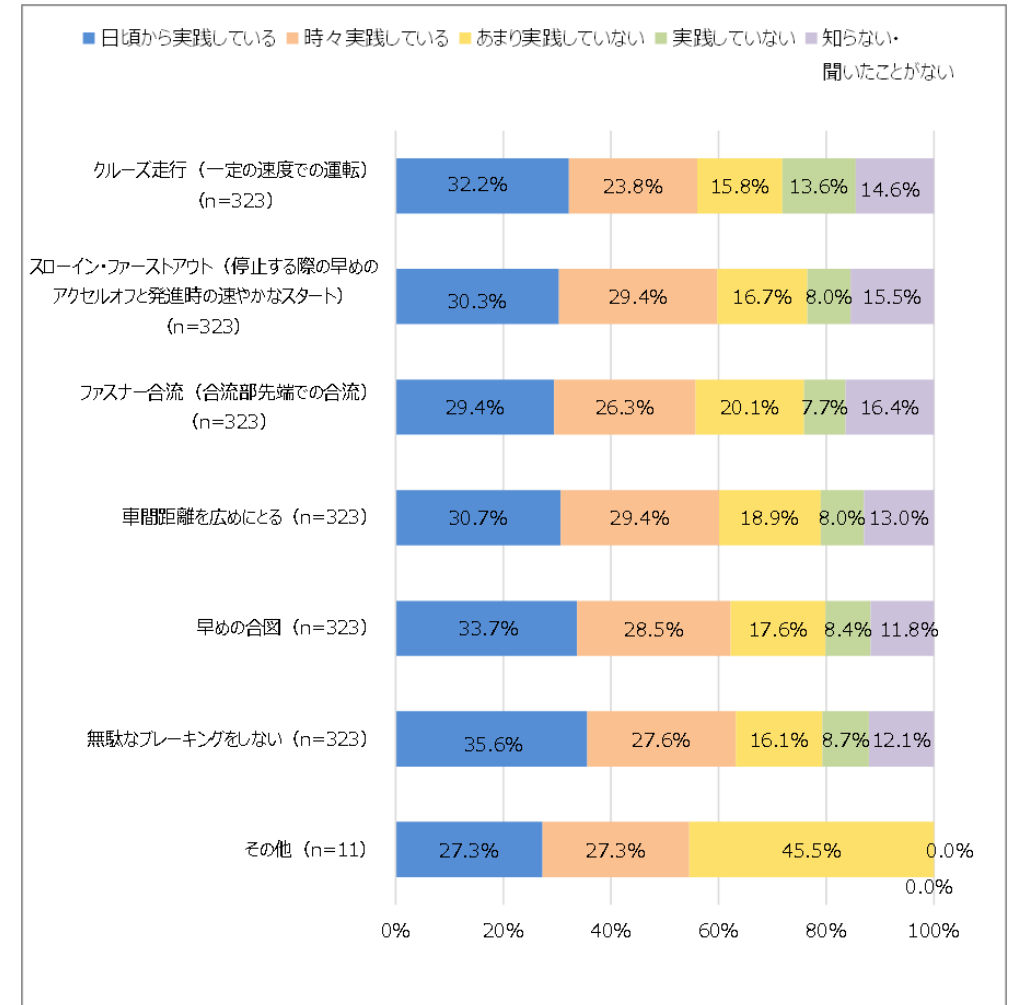
### 一般ドライバー

「ファスナー合流」を「知らない」との回答が約30%



### 業務ドライバー

「ファスナー合流」を「知らない」との回答が約16%

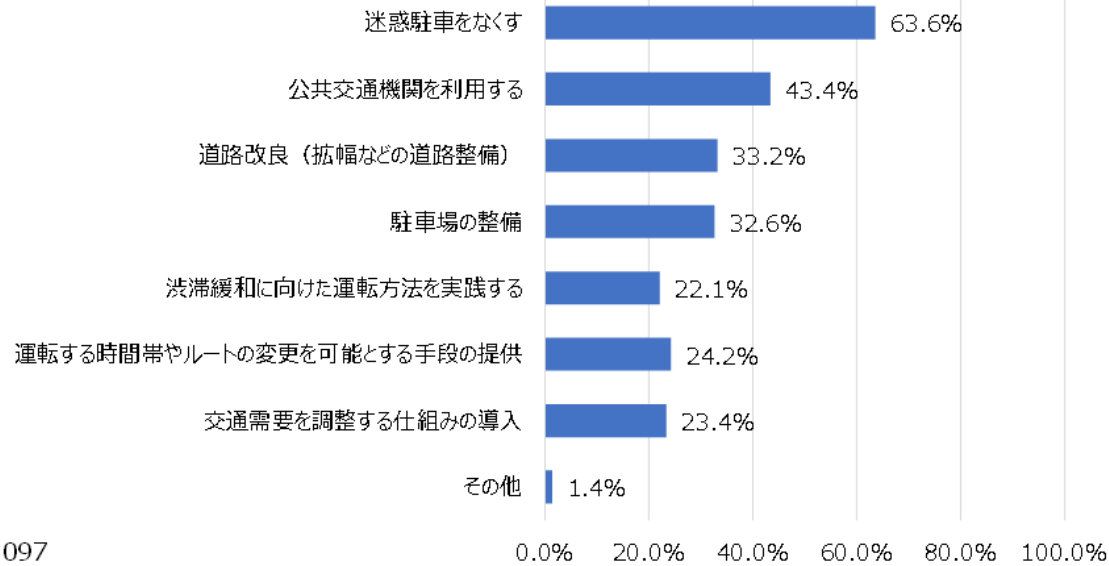


# 調査結果（抜粋）

## 問 渋滞緩和のために必要だと思うこと

### 一般ドライバー

「迷惑駐車をなくす」との回答が約64%  
「公共交通機関を利用する」との回答が約43%



### 業務ドライバー

「迷惑駐車をなくす」との回答が約50%  
「道路改良（拡幅などの道路整備）」との回答が約36%

